

# 成田空港への着陸便の一部の飛行高度の変更について

総合企画部空港地域振興課

成田空港共生室

TEL 043-223-2280

平成 18 年 7 月 11 日から運用が開始された、成田空港への北側から着陸する一部の航空機の飛行高度の引き下げに関して、騒音調査結果が公表されました。

## 調査結果の主な内容

- ・ 空港北側からの着陸便の飛行高度引き下げは、午前 7 時台と 8 時台、午後 1 時台から 3 時台の混雑する時間帯に集中しました。
- ・ 飛行高度引き下げ実施前後の各 7 日間の着陸便の平均騒音値については、大きな変化は見られませんでした。
- ・ 飛行高度引き下げを行った航空機を含めた飛行コースの面的運用については、特に変化は見られませんでした。

平成 18 年 10 月 20 日

成田国際空港株式会社

## 成田空港への着陸便の飛行高度変更に伴う騒音測定結果について

平成 18 年 7 月 11 日より、成田空港北側から着陸する航空機の円滑な運航を確保するため、茨城県霞ヶ浦の南東部（通称「レイクスポイント」）において、4,000 フィート（約 1,220 メートル）以上からの着陸経路を追加し、これまで 1 本の茨城県上空の着陸経路が、上下 2 本に分離しての運用が開始されました。



—— 標準到着経路    - - - 面的運用

この追加された着陸経路は、混雑等によって航空管制上必要な場合に限るとされていますが、この度、高度変更に伴う航空機騒音の影響を把握することを目的として騒音実態調査を実施しましたので調査結果を公表いたします。

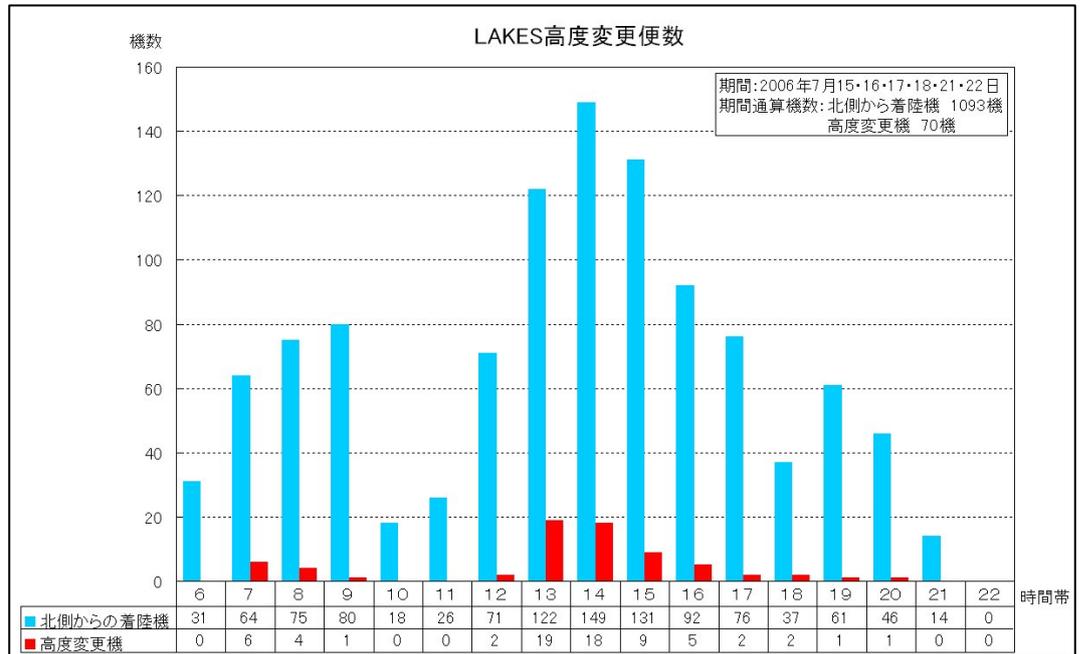
### 1. 調査内容

- (1) 期 間 高度変更開始前：平成 18 年 5 月 19 日～5 月 25 日  
高度変更開始後：平成 18 年 7 月 15 日～7 月 22 日  
(7 月 19 日は悪天候のため未実施)
- (2) 調査方法 環境庁（現環境省）が定めた測定基準に基づいて原則運航時間帯の 6：00～23：00 まで航空機騒音測定を実施した。
- (3) 調査地点 香取市内の 5 地点
  - ①佐原区旧あやめ荘      ②栗源区栗山川ふれあいの里公園
  - ③山田区消防署(山田分署)脇    ④小見川区北総漁業組合事務所
  - ⑤小見川区阿玉川利根川沿い堤防

## 2. 調査結果

### (1) 時間帯毎の運用状況

飛行高度変更後の調査期間において、レイクスポイントより手前から飛行高度を引下げ、新たに追加された着陸経路の運航を行ったのは、北側からの着陸機総数 1,093 機のうち 70 機で、特に着陸機数が多い時間帯に行われていました。



7月19日は悪天候のため未実施、7月20日は北側からの着陸機はなかった

### (2) 航空機騒音測定結果及び飛行コース

飛行高度変更前後の調査期間における着陸機の平均騒音値では、いずれの地点も大きな変化はありませんでした。また、飛行コースの面的運用についても、飛行高度変更前後で特に変化はありませんでした。

今回の測定結果ではほとんどの調査地点において、高度変更後の着陸機の平均騒音値の方が低くなっておりませんが、測定時の気象条件等に影響されたためと考えられます。

